

「米粉まつり2018」

を開催しました。

平成30年6月28日近畿米粉食品普及推進協議会 会長 坂本廣子が永眠されました。御冥福をお祈り申し上げます。

平成30年6月30日（土）「米粉まつり2018「給食と米粉を考える」」（主催：近畿米粉食品普及推進協議会）を大阪市の大阪ガスハグミュージアムにおいて開催しました。

米粉料理教室では 近畿米粉食品普及推進協議会 米粉食品技術アドバイザー 坂本佳奈を講師に「給食に役立つ米粉料理」と題して、6種類の料理等のデモ及び実習を行い65名が参加されました。

また、104名の方に御参加いただきましたシンポジウムの前段では坂本会長に哀悼の意を捧げるため、参加者全員で黙祷を行いました。

基調講演では芦屋市立山手中学校 栄養教諭 奥瑞恵氏が「食で人を育てる」、当協議会米粉食品技術アドバイザー 坂本佳奈が「給食における米粉の役割」～調理の方法と注意点～を行いました。

また、基調講演後には、近畿農政局松本生産部長が司会を行い両氏に対する質疑・応答を行いました。

イベント終了後、皆様から頂戴いたしましたアンケートでは、「米粉に対する意識のハードルが下がった」「米粉の扱いは難しいというイメージが変わった。正しい使用方法を知り、どんどん活用していきたい」「米粉の特徴を知ることができました」等といった御意見をいただきました。また、今回は「（米粉の料理を）実際に食べてみないと良さは伝わらない。コンビニなどとコラボできれば利用促進になる」「米粉を使ったレストラン（を作る）」「小麦粉の代替ではなく、米粉そのものの強みを活かした加工食品・料理を考えていく必要があるもでは」等、普及促進のためにもう一步先の御意見を多くいただきました。すぐには実現できないもの（費用面等から）もありましたが、全ての意見が米粉を広めていこうというものであり当協議会としても現状で実現可能なものと考えてみたいと思いました。



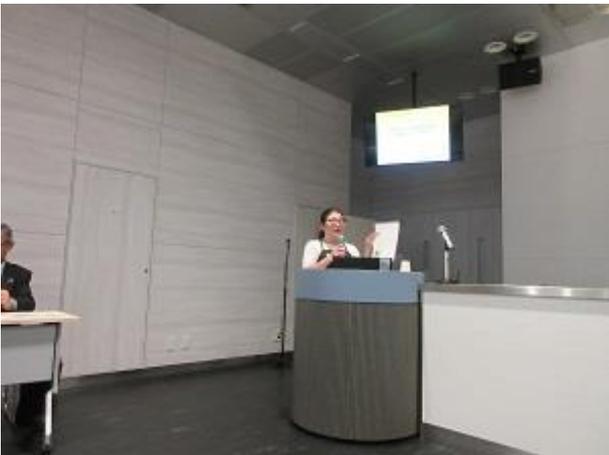
シンポジウム

参加者による坂本会長への黙祷



芦屋市立山手中学校

栄養教諭 奥瑞恵氏の基調講演



近畿米粉食品普及推進協議会

米粉食品技術アドバイザー

坂本佳奈の講演



質疑応答

右より

坂本佳奈、奥瑞枝氏、司会の近畿農政局
松本生産部長



米粉料理教室

近畿米粉食品普及推進協議会

米粉食品技術アドバイザー

坂本佳奈



料理教室の様子